卒後16年目 加藤　薫 医師

総合守谷第一病院／産婦人科（2017年11月現在）

私は６年間，カナダで専業主婦をしていました。臨床を辞めてしまおうかと考えたこともありましたが，復帰して，今は常勤で勤めています。

2002年に筑波大学を卒業し，２年間初期研修を行い，横浜で産婦人科の医局に入局しました。３年間産婦人科医として研修をし，結婚しました。その後心臓外科医の夫について2年間広島に住んだのちつくばに戻りそこで第一子妊娠中に産婦人科の専門医を取得しました。そしてカナダへと渡り6年間を過ごし去年の夏に帰国，悩んだ末に今は総合守谷第一病院の産婦人科で働いています。

５ヵ月の息子を連れ，カナダで最初に暮らしたのは，トロントでした。夫はシック・キッズ・ホスピタルという大きな病院で，リサーチフェローとして２年間，クリニカルフェローとして1年間働きました。3年程で帰国する予定が，夫の希望により，続いてバンクーバーに移り住みました。バンクーバーは美しい山と海に囲まれたとても暮らしやすい街です。夫はＢＣチルドレンズ・ホスピタルという病院で，３年間クリニカルフェローとして働きました。

カナダにいる間に第二子第三子をそれぞれトロント，バンクーバーで出産しました。産婦人科医として，海外で出産をすることは，非常に貴重な体験でした。産後の退院が早いとは聞いていましたが，日本では5日間ほど入院するところを，カナダでは２時間で帰されてしまいました。しかしそれが普通で，なんとかなるということを知りました。

最後の２年間，私はブリティッシュコロンビア大学で，リサーチアシスタントという立場で研究の手伝いをしていました。帰国後のことを悩み，選択肢の一つとして，２年間携わった疫学研究を大学院で続けることも考えました。しかし，やはり臨床医として働きたいという想いが強くあり，戻る決心をしました。総合守谷第一病院はカナダに行く前に1年弱働いており，カナダにいる間も連絡を取っていました。戻りたい意思を伝えると，受け入れてくださいました。また，院内保育があったこと，病後児保育がすぐそばにあったことも，総合守谷第一病院を選ぶきっかけになりました。

帰国してようやく慣れてきた頃に周りを見渡すと，私と同じ年代の医師は，皆サブスペシャリティーを持っていました。筑波大学附属病院の「女性医師キャリアアップ支援システム※」を知り，相談してみると，翌日には産婦人科の先生から，筑波大学で研修ができる旨の返信を頂きました。今は週一回，登録医として胎児遺伝外来で専門的に学んでいます。

産婦人科は外科的な処置や手術もあるので，医師としてのブランクは一番心配していました。しかし，１ヵ月のリハビリ期間を頂いてゆっくり戻れたこともあり，今は不自由はしていません。一度やり始めると体が覚えていて，以前やっていたことは変わらずにできます。

カナダで得たものは沢山あります。生活自体がとても貴重な体験でした。トロントとバンクーバー，どちらの病院でも夕方以降のカンファレンスはなく，夫は比較的早く帰宅していました。そのため，多くの時間を一緒に過ごすことができました。日本と違って，飲み会もありません。バーベキューなど，家族と一緒に招かれることが多くありました。平日の昼間でも，保育園のイベントにお父さんたちが集まれるのも，カナダでは当たり前のことでした。移民の方が多く，様々な国の人たちと触れ合えたことは，子どもにとっても良い影響だったと感じています。カナダでは，共働きの家庭が住み込みのベビーシッターに日常の家事育児を任せ，長期休暇をとって子どもとの時間を大切にしたり，３年以上育休をとっても会社にポストがあったりと，日本では考えられないことが普通になっていました。色んな働き方があっていいのだと，実感させられました。

私の周りには，７年間ものブランクがある人はいなかったので，戻るときはとても不安でした。夫を始め，周りの人に助けてもらって今の私があります。だからこそ，これからも人の繋がりを大切にしていきたいです。今後育休に入る方，介護や病欠など，長い期間休みを取る方もいるかもしれません。そんな人にこそ，私から「求めれば道は開けるよ」と伝えたいです。

ワークライフヒストリー

筑波大学卒業

Career

- 初期研修 藤沢市民病院（1年目）
- 後期研修 横浜市立大学 産婦人科医局（3年目）
- 広島中電病院 産婦人科 ２年 / 総合守谷第一病院 産婦人科 １年 / 専門医取得（4～6年目）
- リサーチアシスタント（14・15年目）
- 総合守谷第一病院 産婦人科 / 筑波大学附属病院 産婦人科 / 胎児遺伝外来（週１回）（16年目）

Life

- 4年目 結婚（夫 心臓外科医）夫の国内留学に同行
- 6年目 第１子出産
- 9～15年目 夫のカナダ留学に同行 第２子，第３子出産
- 16年目 帰国

●ある日のスケジュール

6:30	起床
7:00～8:00	朝食作り 保育園へ子供を預ける
8:30～17:00	外来/病棟業務 手術
18:00	保育園へお迎え 子供たちの習い事の送迎 夕食作り
19:00	夕食
20:00	洗濯，皿洗い， 子供の宿題のチェックなど
21:00	寝かしつけ
21:30～23:00	翌日の夕食の準備， アイロンがけなどなければ フリータイム
23:30	就寝

※「女性医師キャリアアップ支援システム」については13・14ページで紹介しています。